

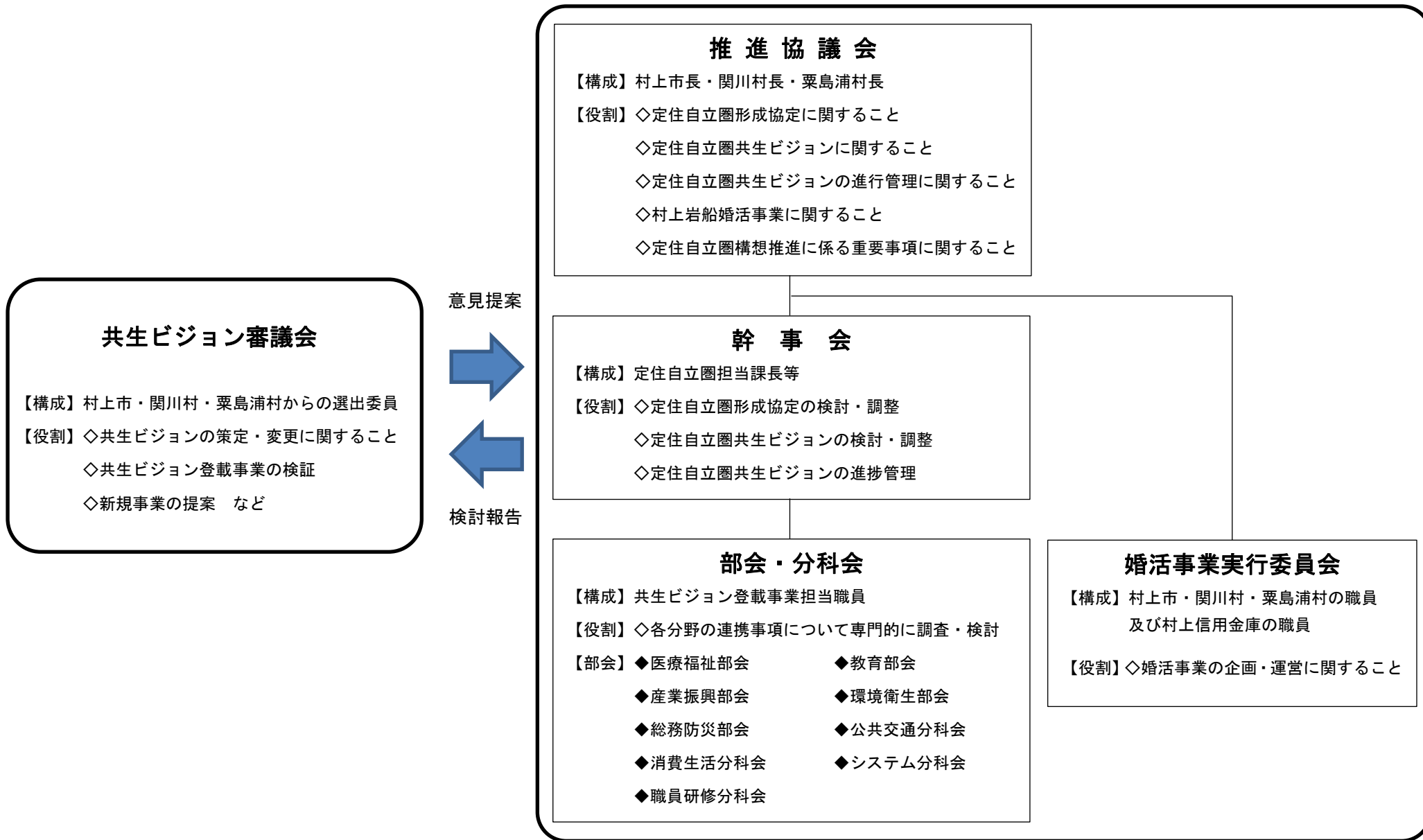
村上岩船定住自立圏共生ビジョン審議会委員名簿

【第3期:任期/令和元年7月1日～令和3年6月30日】

(敬称略)

No	市村	区分	所属	役職	氏名	備考
1	村上市	1号委員 (学識経験者)	村上地域振興局 健康福祉部	部長	佐々木 綾子	
2	村上市	2号委員 (関係団体)	村上市民生委員児童委員 協議会連合会	会長	楠田 正	
3	村上市	2号委員 (関係団体)	村上市図書館 協議会	会長	山口 又一郎	
4	村上市	2号委員 (関係団体)	にいがた岩船 農業協同組合	代表理事 組合長	井上 敏雄	
5	村上市	2号委員 (関係団体)	いわふね森林組合	代表理事 組合長	中山 金重	
6	村上市	2号委員 (関係団体)	越後村上物産会	副会長	平山 利之	
7	村上市	2号委員 (関係団体)	村上地域 グリーン・ツーリズム協議会	事務局	鈴木 信之	
8	村上市	2号委員 (関係団体)	村上市消防団	団長	中山 卯一郎	
9	村上市	2号委員 (関係団体)	NPO法人 都岐沙羅パートナーズセンター	理事長	忠 隆司	
10	関川村	2号委員 (関係団体)	関川村商工会 女性部	副部長	伊藤 真由美	
11	関川村	2号委員 (関係団体)	関川村温泉旅館組合 青年部	部長	河内 卓	新任
12	粟島浦村	3号委員 (市長が認める者)	(粟島郵便局)	局長	戸田 貢	新任
13	粟島浦村	3号委員 (市長が認める者)	(元地域おこし協力隊)		林 久美子	

報告(1) 村上岩船定住自立圏推進体制について



議事(1) 平成 30 年度取組実績 及び 令和元年度取組について

1 生活機能の強化

(1) 医療

① 地域医療体制の充実

〈共生ビジョン P.10〉

事業名	病院群輪番制病院運営支援事業		連携村	関川村・栗島浦村
事業内容	病院群輪番制を実施している厚生連村上総合病院に対して、運営費補助及び設備購入に対する補助を行う。			
H30 年度実績	<ul style="list-style-type: none"> 病院群輪番制病院運営事業補助金 13,757,000 円 (村上市: 11,956,000 円、関川村: 1,455,000 円、栗島浦村 346,000 円) 病院群輪番制病院医療施設等設備整備費補助金 19,116,000 円 (新潟県: 12,744,000 円、村上市: 5,797,300 円、関川村: 540,300 円、栗島浦村 34,400 円) 超音波内視鏡システム 1 台 (内視鏡室設置) 			
成果指標 (KPI)	指標	病院群輪番制病院に対し運営費補助を行い、地域医療体制の充実を図る。		
	実績(H30)	地域の救急医療体制の充実に寄与。		
R 元年度取組	<ul style="list-style-type: none"> 病院群輪番制病院運営事業補助金による支援の継続実施 病院群輪番制病院医療施設等設備整備費補助金については、村上総合病院から設備整備の要望があった場合、緊急性及び必要性を精査し支援を継続する 			
予算	村上市	33,859 千円		
	関川村	2,261 千円		
	栗島浦村	408 千円	(合計)	36,528 千円

〈共生ビジョン P.11〉

事業名	村上・岩船地域医療懇談会事業		連携村	関川村・栗島浦村
事業内容	懇談会において地域医療の在り方、地域医療の諸問題等について協議し、地域医療体制の整備を図るとともに、「村上・岩船地域の医療を考えるフォーラム」を開催し、地域住民と共に地域医療についての認識を深める。また、地域における医療人の育成を図る。			
H30 年度実績	<ul style="list-style-type: none"> 村上・岩船地域医療懇談会総会を開催 開催日: 平成 30 年 7 月 4 日 ・会場: 松浦屋 第 12 回「村上・岩船地域の医療を考えるフォーラム」を開催 開催日: 平成 30 年 8 月 18 日 ・会場: 村上市民ふれあいセンター 内容: 胃の病気に関する講演及びシンポジウム等 参加者: 330 名 医療従事者確保対策事業 医師体験見学(中学生) 8/6(村上病院:13)、8/19(県医療人育成センター:15) 医療現場体験見学(高校生) 8/20(坂町病院:12)、8/21(村上病院:16) 			
成果指標 (KPI)	指標 【単年の値】	現状値 (H27)	実績 (H30)	目標値 (R 元)
	医療フォーラム参加者数 (人)	400	330	500
R 元年度取組	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、地域における医療や疾病等の課題をテーマとした医療フォーラムを開催し、地域医療の在り方や諸問題等について協議する。 引き続き医師体験見学会及び医療現場体験見学会を実施する。 			
予算	村上市	503 千円		
	関川村	62 千円		
	栗島浦村	5 千円	(合計)	570 千円

② 急患診療体制の充実

《共生ビジョン P.12》

事業名	村上市急患診療所運営事業	連携村	関川村	
事業内容	休日及び平日夜間における医療体制を確保するため、村上市岩船郡医師会と連携して急患診療所を運営するとともに、適正利用について周知を行う。			
H30 年度実績	<ul style="list-style-type: none"> 利用者内訳 村上市 2,107 人 関川村 57 人 栗島浦村 4 人 その他 185 人 合計 2,353 人 			
成果指標 (KPI)	指標【単年の値】	現状値 (H27)	実績 (H30)	目標値 (R 元)
	急患診療所利用者数 (人)	2,084	2,353	2,200
R 元年度取組	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、村上市岩船郡医師会と連携して急患診療所を運営する。 			
予 算	村上市	31,248 千円		
	関川村	300 千円		
	栗島浦村	— 千円	(合計)	31,548 千円
<p>《運営・維持していくうえでの問題・課題、取組成果等》</p> <ul style="list-style-type: none"> 急患診療所の当番医師については、地元医師会の全面的な協力によるものであるが、医師会員(当番医師)の高齢化による医師不足が将来的に不安要素となっている。 急患診療所のスタッフ(看護師、医療事務員)の高齢化に起因する退職等が将来的に見込まれるが、勤務日及び勤務時間が特殊であることから、欠員補充に苦慮することが想定できる。 施設及び駐車場が狭小であるため、季節性インフルエンザ流行期等、患者数が多い時期は対応に苦慮しており、将来的には移転も検討する必要がある。 				

③ 自殺予防対策の推進

《共生ビジョン P.13》

事業名	自殺予防対策推進事業	連携村	関川村・栗島浦村	
事業内容	自殺予防対策についての情報共有を図り、関係機関と連携して事業を行い、圏域全体で自殺を予防する体制づくりを行う。			
H30 年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ゲートキーパー養成研修 [一般 12/6(19 人),12/13(18 人)、職員 3/12(40 人)] 各種研修会及び講演会等を開催 市職員、小中学校教職員向け研修会、自殺防止講演会 働き盛り世代のメンタルヘルス 等 いのちと暮らしの総合相談会を開催 [10/20(8 人),11/10(8 人)] 普及啓発の実施 街頭キャンペーン 等 うつスクリーニングを実施(特定検診時同時開催：1,461 人) 			
成果指標 (KPI)	指標	自殺予防に関する普及啓発の推進と相談窓口の充実を図る。		
	実績(H30)	普及啓発活動や総合相談会等の開催により自殺予防対策を行った。		
R 元年度取組	<ol style="list-style-type: none"> 人材育成 (職員向けの自殺対策研修、ゲートキーパー養成研修) 講演会・健康教育 いのちと暮らしの総合相談会等 普及啓発活動 特定検診受診者及び新生児訪問時におけるうつスクリーニング 			
予 算	村上市	980 千円		
	関川村	38 千円		
	栗島浦村	0 千円	(合計)	1,018 千円
<p>《運営・維持していくうえでの問題・課題、取組成果等》</p> <ul style="list-style-type: none"> 各種研修会や講演会及び普及啓発活動の継続実施により、住民の自殺に対する正しい知識と理解が深まり、自殺対策に対する意識が高まってきている。 うつスクリーニングを通してハイリスク者を見つけ、必要な支援につなげることができた。 平成 30 年度の自殺者が 19 人であり、対前年比較で 8 人の増となった。 				

(2) 福祉

① 子育て支援センターの広域利用

《共生ビジョン P.14》

事業名	子育て支援センター事業	連携村	関川村・栗島浦村													
事業内容	村上市子育て支援センター利用対象範囲を岩船郡まで拡げ、各村の住民が利用できるようにするとともに、地域住民への情報提供を行う。															
H30 年度実績	<ul style="list-style-type: none"> 利用者向けのお便りを交換し、情報共有を図った。 利用者内訳（延べ人数） <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>村上市</td> <td>2,952 人</td> <td>関川村</td> <td>2 人</td> </tr> <tr> <td>栗島浦村</td> <td>0 人</td> <td>その他</td> <td>53 人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,007 人</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> 				村上市	2,952 人	関川村	2 人	栗島浦村	0 人	その他	53 人	合計	3,007 人		
村上市	2,952 人	関川村	2 人													
栗島浦村	0 人	その他	53 人													
合計	3,007 人															
成果指標 (K P I)	指標 【単年の値】	現状値 (H27)	実績 (H30)	目標値 (R 元)												
	子育て支援センター土曜広場 利用者数 (人)	2,400	3,007	3,550												
R 元年度取組	<ul style="list-style-type: none"> 市村の支援センター便りを毎月配布するほか、すべての支援センターのイベントカレンダー等についても掲示・配布し利用者の拡大を図る。 															
予 算	<ul style="list-style-type: none"> 村上市 18,896 千円 関川村 2,230 千円 栗島浦村 0 千円 (合計) 21,126 千円 															
<p>《運営・維持していくうえでの問題・課題、取組成果等》</p> <p>これまで、支援センターのイベント(ファミリーコンサート)について、参加対象を市内在住者に限定おり、普段広場を利用している市外の方は利用することができなかったが、平成 30 年度の取組みとして圏域の利用者全員が参加できるよう改善した。(利用者には整理券を配布) 参加者：432 人</p> <p>圏域内からの参加者がもっと増えるよう情報提供を行いたい。</p>																

② 各種審査会業務の連携

《共生ビジョン P.15》

事業名	介護認定審査会事業	連携村	関川村・栗島浦村												
事業内容	介護保険法に基づく要介護認定、要支援認定を公正かつ効率的に行うため、介護認定審査会を共同で運営する。														
H30 年度実績	<ul style="list-style-type: none"> 介護認定審査会：164 回開催（委員：49 名、7 合議体） 審査件数 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>○村上市</td> <td>4,182 件</td> <td>○関川村</td> <td>495 件</td> <td>○栗島浦村</td> <td>44 件</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4,721 件</td> <td colspan="3">(新規 1,007 件、更新 3,262 件、区分変更 452 件)</td> </tr> </table> 				○村上市	4,182 件	○関川村	495 件	○栗島浦村	44 件	合計	4,721 件	(新規 1,007 件、更新 3,262 件、区分変更 452 件)		
○村上市	4,182 件	○関川村	495 件	○栗島浦村	44 件										
合計	4,721 件	(新規 1,007 件、更新 3,262 件、区分変更 452 件)													
成果指標 (K P I)	指標	公平かつ効率的に審査を実施する。													
	実績(H30)	公平かつ効率的な審査の実施。													
R 元年度取組	引き続き、要介護(支援)認定申請について、適正な審査を行う														
予 算	<ul style="list-style-type: none"> 村上市 25,923 千円 関川村 3,414 千円 栗島浦村 203 千円 (合計) 29,540 千円 														

《共生ビジョン P.16》

事業名	障害者介護給付費等支給審査会事業	連携村	関川村・栗島浦村												
事業内容	障害者総合支援法に基づく審査会の公平性及び効率性を確保するため、審査業務を共同で実施する。														
H30 年度実績	<ul style="list-style-type: none"> 審査会：12 回開催 審査件数 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>○村上市</td> <td>94 件</td> <td>○関川村</td> <td>13 件</td> <td>○栗島浦村</td> <td>0 件</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>107 件</td> <td colspan="3">(新規 18 件、更新 89 件)</td> </tr> </table> 				○村上市	94 件	○関川村	13 件	○栗島浦村	0 件	合計	107 件	(新規 18 件、更新 89 件)		
○村上市	94 件	○関川村	13 件	○栗島浦村	0 件										
合計	107 件	(新規 18 件、更新 89 件)													
成果指標 (K P I)	指標	公平かつ効率的に審査を実施する。													
	実績(H30)	公平かつ効率的な審査の実施。													

R 元年度取組	・更新案件に加えて、随時申請のある新規案件について、公平かつ効率的に審査を実施していく		
予 算	・村上市	845 千円	
	・関川村	128 千円	
	・粟島浦村	7 千円	(合計) 980 千円

《共生ビジョン P.17》

事業名	病児保育事業	連携村	関川村	
事業内容	病児保育施設「あらかわ病児保育センター」について、市村の住民が利用できるようにするとともに、地域住民への情報提供を行う。			
H30 年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・利用実績 村上地区 148 人、荒川地区 103 人、神林地区 63 人、朝日地区 4 人、関川村 35 人 計 353 人(平均利用者 1.44 人/日) 			
茂 課 指 導 (K P I)	指 標 【単年の値】	現状値 (H27)	実 績 (H30)	目標値 (R 元)
	病児保育センター 利用者数 (人)	0	353	400
R 元年度取組	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者に計画的な巡回と定期的にニュースレターを発行し、広報活動を通じ事業周知に取り組む。 ・対象年齢や開所時間の拡充を検討する。 			
予 算	・村上市	14,097 千円		
	・関川村	757 千円		
	・粟島浦村	— 千円	(合計)	14,854 千円
<p>《運営・維持していくうえでの問題・課題、取組成果等》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年 3 回(7.10.2 月)、関係機関(市村、指定管理者、県立坂町病院)で連携協議会を開催し、情報の共有化、課題、問題点等について協議(意見交換)を行った。 ・事業運営及び利用者の状況については、特に大きな問題もなく円滑に進められており、平均利用者数についてもわずかではあるが伸びてきている。 ・保育内容やスタッフの対応への満足度は高い(アンケート調査)が、対象年齢や開所時間の拡充要望があり協力医療機関と協議(検討)する。 				

(3) 教育

① 学校教育関係施設利用の充実

《共生ビジョン P.18》

事業名	理科教育センター事業	連携村	関川村・粟島浦村	
事業内容	生活科及び理科担当教員の研修会や親子自然観察会等を開催し、理科教育の振興を図る。			
H30 年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員研修事業：参加者 789 人 [村上(729 人), 関川(58 人), 粟島(2 人)] 学校別要請研修 等 ・自然科学学習支援事業：参加者 927 人 [村上(926 人), 関川(1 人)] 自然科学学習会 等 			
成果指標 (K P I)	指 標	生活科及び理科担当教員の研修会等を開催し、理科教育の振興を図る。		
	実績(H30)	教員の指導力の向上及び理科授業の充実となる取り組みの実施。		
R 元年度取組	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員研修事業(単元別研修会、ワンポイント研修会他) ・自然科学学習支援事業(親子自然観察会、星空観察会、科学実験教室ほか) ・自然科学振興事業(科学研究発表会ほか) ・その他事業(理科センターだよりの発行、備品貸出資料の提供) 			
予 算	・村上市	4,018 千円		
	・関川村	499 千円		
	・粟島浦村	31 千円	(合計)	4,548 千円
<p>《運営・維持していくうえでの問題・課題、取組成果等》</p> <p>理科担当教員へのアンケートをもとに、指導に自信がない単元など要望の高い研修会を実施し、理科指導において必要な技能の習得を図った。また、地域の自然・環境に目を向ける研修会を開催することができた。</p> <p>村上市岩船郡内で理科を指導する教員の 5 割以上が 50 歳代(うち 3 割は 55 歳以上)であり、また級外(教頭・教務主任など)が 76%を占め割合が高いことから、理科指導ができる若手・中堅教員を計画的に育成する必要があるため、村上市小学校長会に要請した。</p>				

事業名	ことばとこころの相談室事業		連携村	関川村・栗島浦村
事業内容	特別な配慮が必要な幼児・児童生徒を対象として、本人・保護者または担任の先生などに専門的な支援・指導、助言を行う。			
H30 年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・教育相談 一市二村で 335 件の相談があった。村上市では 313 件、関川・栗島浦村では 22 件で、昨年度に比べ 35 件の増となった。 延べ相談数は 1893 人だった。月 1 回～週 1 回の間隔で指導・支援を行った。 指導・支援は、行動観察、保護者や関係機関からの情報、発達検査の結果を踏まえて実施した。 ・巡回相談 一市二村で 27 箇所の施設を複数回訪問、相談延べ人数は 409 人だった。 ・特別支援教育啓発・支援事業 特別支援教育に関する研修会を行政職員、幼児教育に関わる職員、小中学校の教職員向けに「第 1 回：子どもの発達～遠城寺式乳幼児発達検査～」 「第 2 回：保護者との連携、集団の中で気になる子」 「第 3 回：WISC-IV 知能検査」の 3 回行い、参加者合計人数は 109 人だった。 12 件の要請研修があった。子育てに関する講話、保育園の職員研修や校内研修に講師として参加した。 			
成果指標 (KPI)	指標	特別な配慮が必要な幼児・児童生徒等に対し、専門的な支援・指導、助言を行う。		
	実績(H30)	教育的ニーズに応じた指導・支援及び関係諸機関と連携した指導・支援により特別支援教育のセンター的機能を果たすことができた。		
R 元年度取組	<ul style="list-style-type: none"> ・教育相談、巡回相談、特別支援教育の啓発・支援事業を充実させる。 要請研修では、支援の必要な子どもへの関わり方や声の掛け方について重点的に行い支援体制の充実を図る。 利用案内のチラシを 1 歳半健診に配布し、早期対応、早期支援の充実を図る。 			
予算	村上市	23,263 千円		
	関川村	2,888 千円		
	栗島浦村	179 千円	(合計)	26,330 千円
<p>〈運営・維持していくうえでの問題・課題、取組成果等〉</p> <p>○教育相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育園や保健師の連携(紹介)により 1・2 歳児の相談数が増加 ⇒ 早期対応が効果的であることが周知 ・5 歳児の相談件数が増加 ⇒ H30、教育委員会より「就学支援委員会では、入学または進学に向け、検査結果などの客観的数値をもとに適正就学を考えていく」方向性が明示。就学時健診後の検査依頼が増加したため。 <p>○巡回相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ・早期対応が効果的であるということが周知され、1・2 歳児の子どもたちの相談数が増加。 ・指導・支援については担任との協議を行っていたが、H30 から配慮の必要な子についている補助の先生にも協議に参加してもらおう改善。⇒ 具体的な場面の状況について伝えることができ対応することができた。 <p>○特別支援教育啓発・支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要請研修では、保育士対象の「ステップアップ研修」や「園内研修」で配慮の必要な子への言葉のかけ方、関わり方についての研修依頼が増加。⇒ 多くの職員に参加してもらい、日々の支援に活用できる内容を伝えることができた。 				

② 生涯学習関係施設の相互利用の充実

《共生ビジョン P.20》

事業名	図書館事業	連携村	関川村・栗島浦村						
事業内容	地域住民に対して図書サービスを提供する。								
H30 年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・移動図書館による巡回サービスの提供 ・図書の相互貸借の実施（図書館ネットワークシステム） ・移動図書館実績 								
		村上市	関川村	栗島浦村	合計				
	利用者（人）	1,943	322	2	2,267				
	貸出冊数（冊）	7,347	1,050	152	8,549				
	巡回数（回）	126	42	1	169				
	<ul style="list-style-type: none"> ・相互貸借実績 								
	村上市→関川村：198 冊		村上市→栗島浦村：5 冊						
	関川村→村上市：236 冊		栗島浦村→村上市：7 冊						
成果指標 (KPI)	指標	図書館の利用促進と学習環境の向上を図る。							
	実績(H30)	移動図書館や図書館ネットワークシステム等により図書サービスの充実を図った。							
R 元年度取組	<ul style="list-style-type: none"> ・図書購入整理 ・移動図書館車の運行 								
	予算	村上市	66,929 千円	関川村	4,818 千円	栗島浦村	236 千円	(合計)	71,983 千円
《運営・維持していくうえでの問題・課題、取組成果等》 移動図書館サービスの利用、相互貸借は減少傾向にあるが、選書の見直し、新着図書に関する広報等を積極的に行い利用者等の増加を図る。									

《共生ビジョン P.21》

事業名	視聴覚ライブラリー事業	連携村	関川村・栗島浦村						
事業内容	視聴覚教育の振興、視聴覚教材及び機材の貸し出し・管理及び情報提供をする。								
H30 年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・視聴覚教材・機材貸出状況 								
		村上市	関川村	栗島浦村	合計				
	貸出本数（本）	508	127	2	637				
	利用者数（人）	36,086	2,986	14	39,086				
	<ul style="list-style-type: none"> ・映像編集及び講習等を開催 1 件 								
成果指標 (KPI)	指標	教材・機材の貸し出しにより視聴覚教育の振興を図る。							
	実績(H30)	視聴覚機材操作講習会の継続実施等により視聴覚教育の振興を図った。							
R 元年度取組	<ul style="list-style-type: none"> ・視聴覚教材機材の購入整備及び貸出 ・視聴覚機材操作講習会の実施 ・簡易な映像編集、音楽編集等 								
	予算	村上市	2,663 千円	関川村	192 千円	栗島浦村	10 千円	(合計)	2,865 千円
《運営・維持していくうえでの問題・課題、取組成果等》 ・学校教育分野での教材等の利用は少ないことから、教材に関する情報を積極的に広報誌やホームページで広く周知し事業推進を図る。									

③ 体育施設の相互利用の充実

《共生ビジョン P.22》

事業名	スポーツ少年団体育施設相互利用事業	連携村	関川村
事業内容	地域内の体育施設についてスポーツ少年団が相互利用できるよう協議する。		
H30 年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・体育施設の相互利用を開始 (H28.4.1 から) ・利用実績：せきかわふれあいどーむ (1 回) 		
成果指標 (K P I)	指標	スポーツ少年団の交流と施設利用の利便性の向上を図る。	
	実績(H30)	体育施設の相互利用を開始し、交流と利便性の向上を図った。	
R 元年度取組	スポーツ少年団が利用する地域内体育施設の相互利用について、引き続き実施する。		
予算	・村上市	0 千円	
	・関川村	0 千円	
	・粟島浦村	— 千円	(合計) 0 千円

(4) 産業振興

① 農業振興の推進

《共生ビジョン P.23》

事業名	岩船米販売促進事業	連携村	関川村	
事業内容	農協等と協力して、高品質良食味の維持向上及び消費動向を把握し、販売促進並び消費拡大に向けた事業を企画、実施する。			
H30 年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・岩船農業振興協議会、J A 岩船米生産対策協議会、岩船米改良協会へ負担金の納入及び事業に対する後援等により岩船米の販売促進を図った。 			
成果指標 (K P I)	指標 【単年の値】	現状値 (H27)	実績 (H30)	目標値 (R 元)
	コシヒカリ販売契約率 (%)	83.0	100.0	100.0
R 元年度取組	<ul style="list-style-type: none"> ・岩船農業振興協議会、J A 岩船米生産対策協議会、岩船米改良協会へ負担金の納入及び事業に対する後援等の継続実施 ・村上地域農業振興サミットの開催 			
予算	・村上市	3,924 千円		
	・関川村	140 千円		
	・粟島浦村	— 千円	(合計) 4,064 千円	
<p>《運営・維持していくうえでの問題・課題、取組成果等》</p> <p>平成 30 年度より村上地域農業サミットを関係団体 (県・市村・農業委員会・農業協同組合・土地改良区) で開催。地域農業の施策、岩船米ブランド強化に向けての検討を行った。今後も継続開催し農業分野における地域課題解決に向けて取り組んでいく。</p>				

② 林業振興の推進

《共生ビジョン P.24》

事業名	林産物等の物流低コスト化事業	連携村	関川村	
事業内容	林産物搬出経費の軽減を図るため、(仮) 林道岩船東部線の整備を推進するとともに、間伐材や特用林産物等の利用促進を図る。			
H30 年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・地元説明会の開催 (上山田、門前、赤沢、南大平、宮前集落) ・開設事業検討委員会の開催 			
成果指標 (K P I)	指標 【累計値】	現状値 (-)	実績 (H30)	目標値 (R 元)
	林道岩船東部線整備延長 (km)	—	1.72	5.34
R 元年度取組	<ul style="list-style-type: none"> ・開設工事地元説明会 ・開設事業検討委員会の開催 ・整備延長 L=1.80 km、360,000 千円 予定 			
予算	・村上市	70 千円		
	・関川村	30 千円		
	・粟島浦村	— 千円	(合計) 100 千円	

③ 観光振興の推進

《共生ビジョン P.25》

事業名	広域観光ルート開発事業		連携村	関川村・粟島浦村	
事業内容	圏域内の観光資源を生かした広域的な観光ルート等の検討を行うとともに、関係団体等と連携して情報発信力の強化に取り組む。				
H30 年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・5社のメディアに対し連携して対応し、情報発信を行った（23件掲載） ・新潟県・庄内エリア DC に伴うエリアミーティングによる情報共有を図った 				
成果指標 (KPI)	指標 【単年の値】	現状値 (H27)	実績 (H30)	目標値 (R 元)	
	メディア掲載数 (回)	6	23	10	
R 元年度取組	<ul style="list-style-type: none"> ・メディア掲載だけでなく、県主催の観光商談会等で旅行エージェントに向け、積極的にルートを紹介する取組みを行う。 				
予算	・村上市	0 千円			
	・関川村	0 千円			
	・粟島浦村	— 千円	(合計)	0 千円	
<p>《運営・維持していくうえでの問題・課題、取組成果等》</p> <p>メディアの取材意向があつて初めて成り立っているのが現状であり、自らの発信力を高めていくことが課題である。</p>					

④ 物産振興の推進

《共生ビジョン P.26》

事業名	特産品販路拡大事業		連携村	関川村・粟島浦村	
事業内容	圏域内の特産品について、関係団体と連携して物産展やマッチング等の事業展開を行い、販路拡大に取り組む。				
H30 年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・広域の物産組織である越後村上物産会に3市村で補助を行い物産振興に努めた。 				
成果指標 (KPI)	指標 【単年の値】	現状値 (H27)	実績 (H30)	目標値 (R 元)	
	市外での物産展開催数 (回)	4	14	7	
R 元年度取組	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、越後村上物産会に3市村で支援し物産振興を図る。 				
予算	・村上市	2,272 千円			
	・関川村	125 千円			
	・粟島浦村	3 千円	(合計)	2,400 千円	
<p>《運営・維持していくうえでの問題・課題、取組成果等》</p> <p>継続的に開催してきた市外での物産展、またふるさと納税を通じて全国各地に地元特産品の PR がなされたことなどから越後村上物産会の体制強化につながり、市村が主催することなく越後村上物産会を中心に物産展を開催できた。関川村及び粟島浦村の会員拡大が今後の課題である。</p>					

⑤ グリーン・ツーリズムの推進

《共生ビジョン P.27》

事業名	グリーン・ツーリズム促進事業		連携村	関川村・粟島浦村	
事業内容	村上地域をPRするため、HPやパンフレットの充実、教育旅行などの受け入れ態勢の拡充を推進し促進を図る。				
H30 年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・地元小学生を対象にした各種体験イベント（地域の各種体験を知る） ・首都圏在住者を対象にした交流イベントの開催（銀座はさがけ体験、六本木朝日神社での交流イベント、墨田区交流イベント等） ・新潟市での食文化に発信（地域の食文化の担い手と連携） ・いなかが馳走まつりの実施（地元の母ちゃん達による田舎料理の提供） ・インバウンド受入態勢研修会の開催 ・インバウンド受入（アメリカ、カナダ等） 				

成果指標 (K P I)	指標 【累計値】	現状値 (H27)	実績 (H30)	目標値 (R 元)
		インストラクター数 (人)	13	14
R 元年度取組	<ul style="list-style-type: none"> 旅行会社に対して教育旅行など各種旅行商品造成のための営業活動 受入態勢整備のためのインストラクター養成研修会の開催 首都圏・新潟市の在住者を対象にした情報発信イベントならびに受入事業の実施 ウェブサイトのリニューアルを含めた情報発信方法の見直し 			
予 算	<ul style="list-style-type: none"> 村上市 800 千円 関川村 100 千円 粟島浦村 30 千円 	(合計)	930 千円	
<<運営・維持していくうえでの問題・課題、取組成果等>> 各種イベントの実施により、多くの方に本地域を知ってもらっていただいているが、事業を行ったことによる体験受入の利用状況などが把握できていない。協議会会員を中心に、年間受入数を把握するなどの手法（効果測定）を検討することが課題である。また、より受入しやすい仕組みづくり（予約体制、周知方法など）を地元受入事業者と共に継続していく。				

⑥ 林業担い手育成の推進

《共生ビジョン P.28》

事業名	林業担い手育成支援事業	連携村	関川村	
事業内容	林業の新規就業者に対する支援・PR活動を行い、地域雇用の促進と労働力確保により森林整備の促進を図る。			
H30 年度実績	<ul style="list-style-type: none"> いわふね林業塾の開催（新潟北部地域林業振興協議会主催） 9/30 林業塾初級編：27 名参加 			
成果指標 (K P I)	指標 【累計値】	現状値 (H27)	実績 (H30)	目標値 (R 元)
	新規就業者数 (人)	5	7	30
R 元年度取組	<ul style="list-style-type: none"> 継続して林業体験事業の開催 			
予 算	<ul style="list-style-type: none"> 村上市 463 千円 関川村 200 千円 粟島浦村 ー 千円 	(合計)	663 千円	
<<運営・維持していくうえでの問題・課題、取組成果等>> 森林作業現場での枝打ち作業体験等は、子供たちに好評であり林業に対する意識啓発のため今後も継続して取り組む。				

(5) 環境衛生

① ごみ処理業務の連携

《共生ビジョン P.29》

事業名	ごみ処理施設運営事業	連携村	関川村	
事業内容	ごみ処理施設の機能が十分に発揮できるよう効率的な稼働を行う。			
H30 年度実績	<ul style="list-style-type: none"> 焼却灰の資源化業務を実施 手選別分別によりリサイクルの促進 搬入許可業者対象の搬入物の検査を実施 			
成果指標 (K P I)	指 標	効率的な稼働により継続的な運営を図る。		
	実績(H30)	安全・安心な施設運営体制の確立。		
R 元年度取組	<ul style="list-style-type: none"> 焼却灰の資源化業務を継続実施 搬入された廃棄物の中から、使用済み小型電子機器、段ボール、雑誌等を手選別分別により回収しリサイクル処理(促進) ごみ排出抑制に向けた普及啓発を図る 			
予 算	<ul style="list-style-type: none"> 村上市 316,924 千円 関川村 31,860 千円 粟島浦村 ー 千円 	(合計)	348,784 千円	

《運営・維持していくうえでの問題・課題、取組成果等》

焼却処理により発生する熱エネルギーを利用し発電を行い、施設内の全ての使用電力を賄うなどエネルギーが有効利用された。

焼却灰の資源化により、最終処分場の延命化及びリサイクル率向上に寄与した。(H30実績 2,079 t/年)

ごみ処理過程での手選別による資源回収実施により、リサイクル促進に寄与した。(小型家電：H30実績 112 t/年、雑誌・雑紙：H30実績 0.6 t/年、びん：H30実績 8t/年)

② 斎場業務の連携

《共生ビジョン P.30》

事業名	斎場運営事業		連携村	関川村	
事業内容	公衆衛生の向上及び福祉の増進を図るため、共同で斎場を運営する。				
H30年度実績	<ul style="list-style-type: none"> 利用実績（荒川火葬場） 管内火葬件数 360件（・村上市 250件、・関川村 110件） 管外火葬件数 27件 				
成果指標 (KPI)	指標	適正管理により公衆衛生の向上を図る。			
	実績(H30)	適正な管理運営を行った。			
R元年度取組	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、指定管理者制度による荒川火葬場普照園適正な運営 				
予算	村上市	3,302千円			
	関川村	1,119千円			
	栗島浦村	—千円		(合計)	4,421千円
<p>《運営・維持していくうえでの問題・課題、取組成果等》</p> <p>荒川火葬場普照園は市内3火葬場の中で最も古い施設であるため、修繕費の増加が見込まれること。これについては、将来的な整備計画を踏まえながら対応していく。</p>					

(6) 消防・防災

① 常備消防の推進

《共生ビジョン P.31》

事業名	広域消防事業		連携村	関川村・栗島浦村			
事業内容	圏域内で発生した火災、救急及び救助について広域的に業務を行う。						
H30年度実績	<ul style="list-style-type: none"> 火災・救急・救助件数 						
		村上市		関川村		栗島浦村	
		H30年	前年比	H30年	前年比	H30年	前年比
	火災	26	9	2	2	0	0
救急	2,906	230	331	33	0	0	
救助	46	14	11	2	0	0	
成果指標 (KPI)	指標 【累計値】		現状値 (H27)	実績 (H30)	目標値 (R元)		
	救急救命士有資格者数(人)		33	37	38		
R元年度取組	<ul style="list-style-type: none"> 救急救命士の養成・就業前病院実習・気管挿管病院実習 救急隊員の養成(車両、資機材、山岳、水難等各種救助訓練の実施) 適正な病院選定、現場離脱時間の短縮のため、幼保小中学校と連携し救急時の情報シートの作成と提供を依頼する。 						
予算	村上市	972,349千円					
	関川村	159,321千円					
	栗島浦村	9,374千円		(合計)	1,141,044千円		
<p>《運営・維持していくうえでの問題・課題、取組成果等》</p> <p>救急救命士の養成(1人)、就業前病院実習(2人)、気管挿管病院実習(1人)、救急救命士再教育病院実習(29人)、救急隊員研修会は救命士が講師となり毎月開催した。</p> <p>消防車両については、計画的に更新を行う。(平成30年度：高規格救急自動車(本署))</p>							

② 地域防災力の向上

《共生ビジョン P.32》

事業名	防災士養成事業		連携村	関川村・栗島浦村
事業内容	地域防災リーダーとなる防災士を養成する。			
H30 年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・防災士養成講座を開催（7/21～7/22）会場：胎内市産業文化会館 ・防災士認証登録：31人（村上市：28人、栗島浦村：3人） ・防災士会設立（H31.3.17） 			
成果指標 (KPI)	指標 【累計値】	現状値 (H27)	実績 (H30)	目標値 (R元)
	防災士有資格者数（人）	72	177	226
R 元年度取組	1 防災士養成講座（会場研修及び防災士資格取得試験） R元. 7. 20(土)～21(日) 会場：胎内市産業文化会館 35名（村上市：28人、関川村：3人、栗島浦村：4人）			
予算	<ul style="list-style-type: none"> ・村上市 1,706千円 ・関川村 955千円 ・栗島浦村 372千円 	(合計)	3,033千円	
<p>《運営・維持していくうえでの問題・課題、取組成果等》</p> <p>H26～H30まで、177名の防災士を養成（村上市：156名、関川村：5名、栗島浦村：16名）しているが、目標値まで届いていない状況であるため、引き続き防災士の必要性等について区長等に説明し、防災士を養成する必要がある。</p> <p>また、女性の防災士が少ない（16名）ため、更に女性防災士を養成し、女性目線の防災対策を推進していく必要があり、各町内・集落の長への推薦案内をする際に、各町内・集落における防災士数及び防災士の活動状況について情報提供し、防災士養成の必要性を説明していく</p>				

(7) その他

① 消費生活相談における相互利用

《共生ビジョン P.33》

事業名	消費生活相談事業		連携村	関川村・栗島浦村
事業内容	消費者への啓発及び情報提供を行うとともに、消費生活相談体制の充実を図る。			
H30 年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・相談件数 村上市：335件 / 関川村：10件 / 栗島浦村：0件 / 合計 345件 ・啓発活動 <ul style="list-style-type: none"> ①出前講座（関川村(高瀬温泉むつみ荘)：3/11) 参加 60人 <ul style="list-style-type: none"> ・寸劇 だまされないで！悪徳商法「不用品何でも買い取ります」 ・講演 「悪質商法-こんな手口にご用心！」 ②注意喚起チラシ <ul style="list-style-type: none"> ・還付金詐欺に関する注意喚起チラシの回覧 ・市報むらかみ『お役立ち情報』（年4回）の情報提供 			
成果指標 (KPI)	指標	消費生活相談体制の充実により安心な生活の確保を図る。		
	実績(H30)	消費生活に関する相談及び情報提供を行った。		
R 元年度取組	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、消費生活センターにおいて関川村及び栗島浦村住民の相談を受け付ける。 ・消費生活センターの相談員による消費生活に関する啓発活動については、平成30年度の取り組みを検証し、実施について検討する。 ・「村上情報ネット」等により緊急性の高い情報をタイムリーに提供していく。 			
予算	<ul style="list-style-type: none"> ・村上市 4,357千円 ・関川村 350千円 ・栗島浦村 0千円 	(合計)	4,707千円	

② 雇用支援の促進に向けた取組

《共生ビジョン P.34》

事業名	雇用創出支援事業		連携村	関川村・栗島浦村
事業内容	雇用対策協議会や職業訓練校の取り組みを推進する。			
H30 年度実績	<p>○岩船郡村上市雇用対策協議会 会員：岩船郡、村上市の事業所（109社：村上102社、関川7社） 事務局：村上商工会議所、村上公共職業安定所、村上市 内容：企業ガイドブックの発行、高校生向けの就職ガイダンス、新入社員及び中堅社員向けのセミナーなどを実施。</p> <p>○村上高等職業訓練校における職業訓練 事業主体：村上職業訓練協会 内容：パソコン講座（ワード・Excel等）、漆器科（村上木彫堆朱の彫刻・塗装）、観光ホスピタリティ科（接客応対等）、伝統建築科（技能者養成等）、建設関連職種3職種（建築・左官・塗装）の訓練を実施。 また、新潟テクノスクール（委託訓練）にて、離職者を対象とした事務基本訓練を実施。</p>			
成果指標 (KPI)	指標	労働力の確保と雇用の安定を図る。		
	実績(H30)	雇用対策協議会や職業訓練校の取り組みを支援し、労働力の確保を図った。		
R 元年度取組	雇用対策協議会の取り組みを推進し、地元就職及び職場定着に関する事業を実施する。 職業訓練校において、地域のニーズに合った訓練メニューを実施する。			
予 算	・村上市		2,350 千円	
	・関川村		226 千円	
	・栗島浦村		7 千円	(合計) 2,583 千円
<p>《運営・維持していくうえでの問題・課題等》 ハローワーク村上管内の就職率 《H30 実績：51.3%》 ※参考：H29:49.4%、H28：53.5%、H27：50.7%</p>				

2 結びつきやネットワークの強化

(1) 地域公共交通

① 公共交通ネットワークの確保

《共生ビジョン P.35》

事業名	公共交通ネットワーク事業		連携村	関川村・栗島浦村
事業内容	地域公共交通のあり方に関する調査検討や公共交通の確保のために必要な事業の実施等により、地域公共交通ネットワークを構築する。			
H30 年度実績	・村上市地域公共交通活性化事業で実施している「のりあいタクシー」および関川村で実施している「高校生等支援バス」を供用			
成果指標 (KPI)	指標 【単年の値】	現状値 (H27)	実績 (H30)	目標値 (R 元)
	乗り合いタクシー利用者数(人)	8,800	8,344	9,000
R 元年度取組	・引き続き「のりあいタクシー」および「高校生等支援バス」を供用する			
予 算	・村上市		— 千円	
	・関川村		— 千円	
	・栗島浦村		— 千円	(合計) — 千円
<p>《運営・維持していくうえでの問題・課題等》 村上市住民が関川村で実施の「高校生等支援バス」への利用はあるものの（平成30年度利用者数75人）、関川村、栗島浦村住民が、村上市実施の「のりあいタクシー」への利用はないため、事業の利用者に片寄りが生じており相互利用とはなっていない。</p>				

(2) 地域連携

① 若者の地域間交流と定住人口の促進

《共生ビジョン P.36》

事業名	婚活事業	連携村	関川村・栗島浦村	
事業内容	婚活イベントを企画立案し、成婚促進を図る。			
H30年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・婚活事業の実施：参加者 36 名（男性：19 名/女性：17 名） 事前セミナー（9/29） 当日イベント（10/14）瀬波温泉「汐美荘 ・カップル成立 5 組 			
成果指標 (KPI)	指標 【累計値】	現状値 (H27)	実績 (H30)	目標値 (R 元)
	マッチングしたカップルの 成婚した組数（組）	—	1	3
R 元年度取組				
予算	<ul style="list-style-type: none"> ・村上市 0 千円 ・関川村 0 千円 ・栗島浦村 0 千円 	(合計)	0 千円	

(3) システム共同利用の環境整備

① 行政情報システム公共クラウド化

《共生ビジョン P.37》

事業名	行政情報システム共同利用事業	連携村	栗島浦村	
事業内容	共同利用化に向けたシステム改修等を行う。			
H30年度実績	・戸籍証明の広域交付に向けた調査研究を行った。			
成果指標 (KPI)	指標	システムの維持管理と事務の効率化を図る。		
	実績(H30)	システムの維持管理と広域交付に向けた調査研究を行った。		
R 元年度取組	・引き続き、戸籍証明の広域交付に向けた調査研究を行う。			
予算	<ul style="list-style-type: none"> ・村上市 360 千円 ・関川村 — 千円 ・栗島浦村 3,875 千円 	(合計)	4,235 千円	
<p>《運営・維持していくうえでの問題・課題等》</p> <p>法務省は戸籍事務でマイナンバー利用の検討をすすめているところであり、平成 30 年度の検討では、事務の効率化や広域交付についても及んでいることから、引き続き国の動向を見ながら情報収集をする必要がある。</p> <p>なお、平成 32 年度にはシステム更新が控えており、法務省でシステムのクラウド化も認められたことから、共同利用の在り方についても検討する必要がある。</p>				

3 圏域マネジメント能力の強化

(1) 育成・交流の推進

① 職員の資質向上とマネジメント能力強化

《共生ビジョン P.38》

事業名	職員研修事業	連携村	関川村・栗島浦村	
事業内容	職員の資質向上と圏域マネジメントの運用を強化するため合同で研修会を行う。			
H30年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者差別解消法に関する研修(H31.2.8 / 生涯学習センター) ※村上・岩船地域自立支援協議会と合同開催 テーマ：障害者差別解消法を正しく理解する 参加者：38 名（関川村 3 名、栗島浦村 1 名、村上市 34 名） 			
成果指標 (KPI)	指標 【累計値】	現状値 (H27)	実績 (H30)	目標値 (R 元)
	合同研修会の実施回数（回）	0	1	3
R 元年度取組	職員の資質向上に寄与する研修会を企画立案し実施する。			
予算	<ul style="list-style-type: none"> ・村上市 100 千円 ・関川村 100 千円 ・栗島浦村 12 千円 	(合計)	212 千円	

第2次共生ビジョンの策定(変更)方針について(案)

基本スキーム

圏域全体の目指すべき将来像の実現に向けて、第1次共生ビジョンの各種項目(大③、中⑪、小⑳項目)の継続を基本に、更なる連携(協力)を図るため現状に見合う必要な見直しを行う。

「第1章」共生ビジョンの概要

4 共生ビジョンの期間

変更前	平成 27 年度から平成 31 年度までの 5 年間
変更後	令和 2 年度から令和 6 年度までの 5 年間

「第2章」定住自立圏の将来像

1 市村の概況

人口	次回国勢調査(令和 2 年度)確定後修正する
面積	〃
市村概要	各市村において必要な見直しを行う

2 人口等の推移

人口(推移)	次回国勢調査(令和 2 年度)確定後修正する
人口(3 区分)	最新の国立社会保障・人口問題研究所の将来推計人口データ値に修正する
就業者数	平成 27 年度国勢調査値を追加する

3 圏域の将来像

人口(圏域)	目標値変更なし(平成 42 年:55,847 人、平成 52 年:48,578 人)
高齢化率	目標値変更なし(平成 42 年:26.0%、平成 52 年:24.9%)

「第3章」定住自立圏形成協定に基づき推進する具体的取組

項目③、中項目⑪、小項目⑳、事業㉑

1 生活機能の強化(大項目)

中項目	7 項目、名称及び基本目標、変更なし
小項目	<u>(5)環境衛生の小項目②斎場業務の連携のみ取組内容を次のように変更する</u>
(変更前)	公衆衛生の向上及び福祉の増進を図るため、共同して斎場の運営を行う。
(変更後)	公衆衛生の向上を図るため、共同して斎場の運営を行う。
連携事業	25 事業継続
	成果指標(KPI)、現状値、目標値、修正 → (各部会)
	事業費見込、現時点での見込額に修正 → (各部会)

2 結びつきやネットワークの強化(大項目)

中項目	<u>(2)地域連携のみ基本目標を次のように変更する</u>
(変更前)	出会いの機会の増加と成婚率の向上を図る。
(変更後)	地域の課題解決のため連携強化を図る。
小項目	<u>(2)地域連携の小項目のみ名称及び取組み内容を次のように変更する</u>
(変更前)	①若者の地域間交流と定住人口の促進 取組内容:独身男女の成婚を促進するため、効果的な婚活事業を推進する。
(変更後)	① 地域課題解決に向けた取組強化 取組内容: 地域づくりに関わる方(地域おこし協力隊・移住者等)を対象とした意見交換や研修会等の開催を通じ地域の問題や課題を整理し、解決に向け連携した取組を推進する。
連携事業	<u>(2)地域連携の事業のみ次のように変更する</u>
(変更前)	婚活事業(連携:村上・関川・粟島)

(変更後) 具体的事業は検討中(連携:村上・関川・粟島)

※なお、婚活事業のうち、事業を通じた若手職員の研修の機会については、(大項目)3.圏域マネジメント能力の強化、(中項目)(1)育成交流の推進、(小項目)①職員の資質向上とマネジメント能力強化、へ統合する

成果指標(KPI)、現状値、目標値、修正 → (各分科会)

事業費見込、現時点での見込額に修正 → (各分科会)

3 圏域マネジメント能力の強化(大項目)

中項目 名称及び基本目標、変更なし

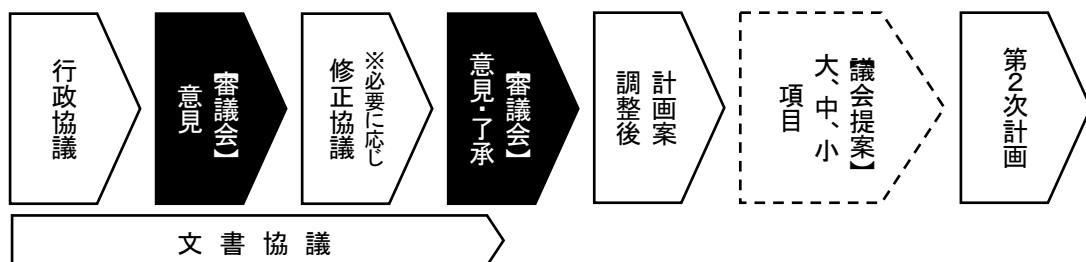
小項目 名称及び取組内容、変更なし

連携事業 1 事業継続

成果指標(KPI)、現状値、目標値、修正 → (分科会)

事業費見込、現時点での見込額に修正 → (分科会)

スケジュール



月	審議会の動き	事務局の動き
4 ↓ 8	・審議会委員改選 16名 → 13名 (令和元年7月1日～令和3年6月30日)	・4/24 市村事務局会議 ・連携事業の整理(H30実績、R01予定、課題・問題点等) 策定(変更)方針(案)の作成
9	9/18 第1回共生ビジョン審議会(意見聴取)	意見整理・計画素案の作成
10	(必要に応じて)計画素案の文書協議	↓ ・推進協議会(計画素案説明) ・令和2年度当初予算要求
11	11/下旬～12/月上旬 第2回共生ビジョン審議会(計画案審議)	
12		計画素案(パブリックコメント)
1		
2		議案上程(3市村)
3		3月定例会 議会議決(3市村)・調印 3月末 第2次計画公表

第2次村上岩船定住自立圏共生ビジョン【策定(変更)方針(案)に基づくもの】

村上岩船定住自立圏共生ビジョン（計画期間：H27～R01/5年間）→（計画期間：R02～R06/5年間）

村上岩船定住自立圏の形成に関する協定書（議会議決案件）

※大項目

大項目③・中項目（基本目標）⑪・小項目⑳

1.生活機能の強化

具体的な連携事業（29事業）

※中項目

(1) 医療 P.10

基本目標 基本目標：安心して暮らせる地域を目指し、医療体制の強化を図る。

※小項目

①地域医療体制の充実 — H27.07.15協定 —

取組内容	病院群輪番制病院が2次医療に必要な体制及び設備の充実を図る。また、村上市・岩船郡内の医療懇談会等の開催を通し地域医療体制の充実について共同して取組を行う。
甲の役割	病院群輪番制病院に対し乙とともに2次医療体制及び設備の充実に向けた支援を図るとともに、地域の医療体制について医療懇談会において検討・推進を図る。
乙の役割	病院群輪番制病院に対し甲とともに2次医療体制及び設備の充実に向けた支援を図るとともに、地域の医療体制について医療懇談会において検討・推進を図る。

※甲 = 村上市、乙 = 関川村及び栗島浦村 ※以降、甲・乙の役割省略

事業名（連携市村）

P.10 病院群輪番制病院運営支援事業（村上・関川・栗島）
P.11 村上・岩船地域医療懇談会事業（村上・関川・栗島）

②急患診療体制の充実 — H27.07.15協定 —

取組内容	村上市急患診療所の運営を維持し、必要に応じて施設整備等の取組を行う。
------	------------------------------------

事業名（連携市村）

P.12 村上市急患診療所運営事業（村上・関川）

③自殺予防の対策の推進 — H27.07.15協定 —

取組内容	村上市・岩船郡内の自殺予防対策に関して共同して取組を行う。
------	-------------------------------

事業名（連携市村）

P.13 自殺予防対策推進事業（村上・関川・栗島）

(2) 福祉 P.14

基本目標 サービスの充実により安心して子育てができる環境の向上を図る。

①子育て支援センターの広域利用 — H27.07.15協定 —

取組内容	子育て支援センターに関する事業の広域利用を推進し、利用できる支援サービスの充実を図る。
------	---

事業名（連携市村）

P.14 子育て支援センター事業（村上・関川・栗島）

②各種審査会業務の連携 — H27.07.15協定 —

取組内容	介護保険法に基づく認定審査会及び障害者総合支援法に基づく障害程度区分に係る介護給付等の支給に関する審査会の公平性及び効率性を確保するため、各種認定審査業務を推進する。
------	---

事業名（連携市村）

P.15 介護認定審査会事業（村上・関川・栗島）
P.16 障害者介護給付費等支給審査会事業（村上・関川・栗島）

③病児保育施設の利用 — H30.03.22協定 —

取組内容	病児保育施設の共同利用を行い、子育て環境の充実を図る。
------	-----------------------------

事業名（連携市村）

P.17 病児保育事業（村上・関川）

(3) 教育 P.18

基本目標 施設利用の利便性向上と学習環境の充実を図る。

①学校教育関係施設利用の充実 — H27.07.15協定 —

取組内容	理科教育センター及びことばとこころの相談室などの事業を推進する。
------	----------------------------------

事業名（連携市村）

P.18 理科教育センター事業（村上・関川・栗島）
P.19 ことばとこころの相談室事業（村上・関川・栗島）

②生涯学習関係施設の相互利用の充実 — H27.07.15協定 —

取組内容	図書館、視聴覚ライブラリー事業を推進する。
------	-----------------------

事業名（連携市村）

P.20 図書館事業（村上・関川・栗島）
P.21 視聴覚ライブラリー事業（村上・関川・栗島）

③体育施設の相互利用の充実 — H27.07.15協定 —

取組内容	スポーツ少年団の体育施設相互利用について充実を図る。
------	----------------------------

事業名（連携市村）

P.22 スポーツ少年団体育施設相互利用事業（村上・関川）

(4) 産業振興 P.23

基本目標 地域資源やと特産品などを活用し地域の活性化を図る。

①農業振興の推進 — H27.07.15協定 —

取組内容	岩船米の販売促進と消費拡大を図る。
------	-------------------

事業名（連携市村）

P.23 岩船米販売促進事業（村上・関川）

②林業振興の推進 — H27.07.15協定 —

取組内容	圏域における間伐材等林産材の有効活用の推進を図る。
------	---------------------------

事業名（連携市村）

P.24 林産物等の物流低コスト化事業（村上・関川）

③観光振興の推進 — H27.07.15協定 —

取組内容	圏域内に存在する観光資源を生かした広域的な観光ルートの開発など、圏域の魅力を連携して発信する。
------	---

事業名（連携市村）

P.25 広域観光ルート開発事業（村上・関川・栗島）

④物産振興の推進 — H27.07.15協定 —

取組内容	特産品（農産物、水産物、畜産物等）に関して、連携して販売戦略を展開するとともに、消費拡大に資する事業の推進を図る。
------	---

事業名（連携市村）

P.26 特産品販路拡大事業（村上・関川・栗島）

⑤グリーン・ツーリズムの推進 — H28.03.24協定 —

取組内容	農山漁村における体験プログラムの充実を図り、体験型旅行や教育旅行の受け入れを推進するため、連携協力する。
------	--

事業名（連携市村）

P.27 グリーン・ツーリズム促進事業（村上・関川・栗島）

⑥林業担い手育成の推進 — H28.03.24協定 —

取組内容	林業担い手の育成支援を推進し、人材及び労働力不足の解消を図る。
------	---------------------------------

事業名（連携市村）

P.28 林業担い手育成支援事業（村上・関川・栗島）

(5) 環境衛生

P.29

基本目標 安全で衛生的な生活環境の維持を図る。

①ごみ処理業務の連携

H27.07.15協定

取組内容

効率的なごみ処理を推進するため、共同してごみ処理を行う。

事業名(連携市村)

P.29 ごみ処理施設運営事業(村上・関川)

②斎場業務の連携

H27.07.15協定

取組内容

公衆衛生の向上及び福祉の増進を図るため、共同して斎場の運営を行う。

事業名(連携市村)

P.30 斎場運営事業(村上・関川)



変更

取組内容

公衆衛生の向上を図るため、共同して斎場の運営を行う。

(6) 消防・防災

P.31

基本目標 地域住民の安全・安心の確保と地域防災力の向上を図る。

①常備消防の推進

H27.07.15協定

取組内容

圏域住民の生命財産を守るため、消防・救急体制について充実を図る。

事業名(連携市村)

P.31 広域消防事業(村上・関川・粟島)

②地域防災力の向上

H27.07.15協定

取組内容

住民の防災意識を高めるとともに、防災体制の強化を図る。

事業名(連携市村)

P.32 防災士養成事業(村上・関川・粟島)

(7) その他

P.33

基本目標 安全・安心な生活の確保と労働力確保及び雇用の安定化を図る。

①消費生活相談における相互利用

H27.07.15協定

取組内容

複雑化、多様化する消費者被害を防止するため、住民に対し安全・安心を確保する必要な体制の強化を図り、啓発・教育活動を推進する。

事業名(連携市村)

P.33 消費生活相談事業(村上・関川・粟島)

②雇用支援の促進に向けた取組

H27.07.15協定

取組内容

若者の雇用支援の促進に向け、各種協議会等の取組を推進する。

事業名(連携市村)

P.34 雇用創出支援事業(村上・関川・粟島)

2.結びつきやネットワークの強化

(1) 地域公共交通

P.35

基本目標 地域住民の移動手段の確保と利便性の向上を図る。

①公共交通ネットワークの確保

H27.07.15協定

取組内容

住民の移動手段確保に向けた連携を図る。

事業名(連携市村)

P.35 公共交通ネットワーク事業(村上・関川・粟島)

(2) 地域連携

P.36

基本目標 出会いの機会の増加と成婚率の向上を図る。

①若者の地域間交流と定住人口の促進

H27.07.15協定

取組内容

独身男女の成婚を促進するため、効果的な婚活事業を推進する。

事業名(連携市村)

P.36 婚活事業(村上・関川・粟島)



変更

基本目標 地域の課題解決のため連携強化を図る。

①地域課題解決に向けた取組強化

取組内容

地域づくりに関わる方(地域おこし協力隊・移住者等)を対象とした意見交換や研修会等の開催を通じ地域の問題や課題を整理し、解決に向け連携した取組を推進する。

事業名(連携市村)

※具体的事業は検討中
初年度は、地域おこし協力隊の意見交換会等予定

(3) システム共同利用の環境整備

P.37

基本目標 適正なシステムの維持管理を図る。

①行政情報システム公共クラウド化

H27.07.15協定

取組内容

行政情報システムの共同利用化を推進し、将来性のメリットを考慮し戸籍情報等の広域交付を推進する。

事業名(連携市村)

P.37 行政情報システム共同利用事業(村上・粟島)

3.圏域マネジメント能力の強化

(1) 育成・交流の推進

P.38

基本目標 職員の専門知識の習得と資質向上を図る。

①職員の資質向上とマネジメント能力強化

H27.07.15協定

取組内容

職員の資質向上を目的とした講演会や交流を目的とした研修会の企画立案をする。

事業名(連携市村)

P.38 職員研修事業(村上・関川・粟島)